

大阪大学出版会

おすすめタイトルのご案内

イチオシ

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-7 大阪大学ウエストフロント
TEL:06-6877-1614 eigyo@osaka-up.or.jp <https://www.osaka-up.or.jp>

**2021年1月から12月までにKinoDenに搭載されたタイトルを
テーマ別にご案内いたします。**

※対象データは、以下よりダウンロードしていただくことが可能です。

https://www.osaka-up.or.jp/top_images/KinoDen2021.xlsx

KinoDenなら 学外から**アプリ**で読めるから 読書がはかどる



かんたん
2ステップで
使える



①学内でKinoDenのアカウントを作って読みたい本をMy本棚に



②無料アプリbREADER Cloudをスマホにダウンロードしてログイン



ソヴィエト後の中央アジア

文化、歴史、言語の諸問題

ジュリボイ・エルタザロフ 著／藤家洋昭 監訳／小松 格, 吉村 大樹 翻訳

【本体】同時1アクセス:12,540円 同時3アクセス:20,900円

ProductID:KP00050145 底本ISBN:9784872593679 底本刊行年月:2010年9月

内容紹介

ソヴィエト連邦崩壊後の中央アジアは、民族紛争、独立運動と内戦、麻薬と「テロ」という否定的イメージで覆われている。しかし、ここは古い文明の揺籃地であり、深い豊かな文化と歴史が流れている。ウズベキスタン、カザフスタン、タジキスタン、キルギス、トルクメニスタン、アフガニスタンの地政と言語、民族、文化について、また、ロシア、中国、イスラム諸国、アメリカ、EUとの関わりなど、中央アジア全体の最適の入門書。



阪大リーブル72

グローバルヒストリーから考える

新しい大学歴史教育

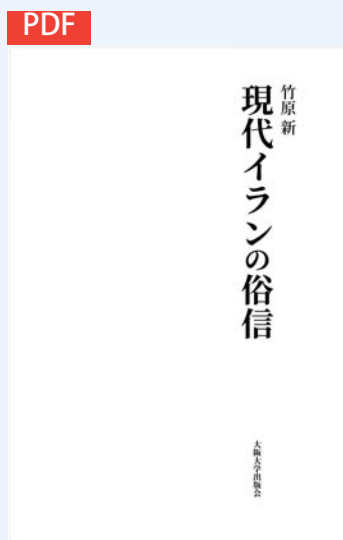
日本史と世界史のあいだで

秋田茂, 桃木至朗 編著 【本体】同時1アクセス:7,590円 同時3アクセス:12,650円

ProductID:KP00051066 底本ISBN:9784872596403 底本刊行年月:2020年3月

内容紹介

世界史と日本史を統合した思考力重視の高校歴史系必修科目「歴史総合」の新設を受けて、大学でも教養課程レベルの歴史教育改革の必要性が高まっている。本書は大阪大学で試行されてきた授業をもとに、既成の区分を超えた新しい歴史学方法論を提示しグローバルヒストリーと大学歴史教育をつなぐ、新たな教科書である。



現代イランの俗信

竹原 新 著 【本体】同時1アクセス:23,760円 同時3アクセス:39,600円

ProductID:KP00051054 底本ISBN:9784872597103 底本刊行年月:2020年9月

内容紹介

著者がフィールドワークを通して収集したイランの俗信を、民俗学的観点から比較、分析、整理する。「～するとよいことが起きる」「～してはいけない」「～すると・・・が起きる」など、口承しやすい単純な構造をもつ俗信は、言語、文化、民族を超えて共感される、幸福を追求するという普遍的な本質を持っている。俗信を通して見えてきた、「イスラム教の国」にとどまらない多面的な宗教観、生命観をもつイランの姿とは。

PDF



ドーナツを穴だけ残して食べる方法

越境する学問 - 穴からのぞく大学講義

大阪大学ショセキカプロジェクト 編 【本体】同時1アクセス:4,950円 同時3アクセス:8,250円

ProductID:KP00050147 底本ISBN:9784872594706 底本刊行年月:2014年2月

内容紹介

大阪大学が擁する幅広い研究分野を魅力的に紹介し、学問の懐の深さと考える愉しみを伝える出版 & 新しいスタイルの教育プロジェクト「ショセキカ」。「ドーナツを穴だけ残して食べる方法とは?」という学生たちの素朴な問いに、文理を問わず多彩な研究分野の大阪大学教員たちが挑む。常識を疑い、当たり前を覆すのが学問の醍醐味。ドーナツの穴から広がる奥深い知の世界にふみこんだアカデミックでユニークな回答に乞うご期待。

PDF



シリーズ臨床哲学 2

哲学カフェのつくりかた

鷺田清一【監修】 カフェフィロ【編】 【本体】同時1アクセス:7,920円 同時3アクセス:13,200円

ProductID:KP00051532 底本ISBN:9784872594676 底本刊行年月:2014年6月

内容紹介

フランスに端を発し、日本にも広がっている哲学カフェ。テーマについてその場に居合わせた人たちと話し、聴いて、考えるというシンプルな営みからみえる、社会のなかで互いに言葉を交わすこと、ともに考えることの意味とは何か。臨床哲学研究室の活動から生まれ、対話を通して社会に生きる哲学を探究する任意団体カフェフィロ (Caf Philo) が、各地で展開する哲学カフェの実践を振り返りながら、対話の場をひらくことの可能性を展望する。3・11のあと、社会のなかで哲学にできることを問いなおす。

PDF



シリーズ臨床哲学 5

哲学対話と教育

寺田俊郎【編著】 中岡成文【監修】 【本体】同時1アクセス:7,590円 同時3アクセス:12,650円

ProductID:KP00051049 底本ISBN:9784872597271 底本刊行年月:2021年02月

内容紹介

哲学対話は、未知の状況に対応できる力を身に着けるための「主体的・対話的で深い学び」を実現する。問いをめぐって自由に発言し、よく聴きあいながら共に考えていく経験こそ、すべての学びにつながる主体的・対話的な「構え」をつくる。日本各地の学校、専門職教育、社会教育、企業研修、地域づくりの場で実践されてきた記録とともにその意味と方法を考え直し、哲学対話の未来を構想する。

PDF



関係人口の社会学

人口減少時代の地域再生

田中輝美 著 【本体】同時1アクセス:10,560円 同時3アクセス:17,600円

ProductID:KP00047568 底本ISBN:9784872597295 底本刊行年月:2021年4月

内容紹介

住む人が減ったら、地域は再生できないのか？
『関係人口をつくる』の著者が、関係人口を社会学の見地から定義し、その役割を論じた本邦初の「関係人口の研究書」！ 各地の事例と新たな理論の枠組みによって関係人口を位置づけ直し、人口減少時代の地域再生の方向性を示す。

PDF



リスク社会を生きる若者たち

高校生の意識調査から

友枝敏雄 編著 【本体】同時1アクセス:7,590円 同時3アクセス:12,650円

ProductID:KP00047569 底本ISBN:9784872595000 底本刊行年月:2015年4月

内容紹介

2001年、2007年、2013年と3回にわたり1万人をこえる高校生の意識調査（福岡、大阪、東京の高校生を対象）。3回目には震災と原発事故の新しい質問事項が設けられた。本書から現代高校生の興味深い意識のあり方が浮かび上がる。たとえば①若者のモラルの低下は見られない②友人関係は希薄化していない③保守化の進行が顕著など。データからビビッドな若者像が析出される。

PDF



47都道府県の地方自治

「市町村への権限移譲」に見る制度運用の比較研究

朴相俊 著 【本体】同時1アクセス:18,150円 同時3アクセス:30,250円

ProductID:KP00052258 底本ISBN:9784872597042 底本刊行年月:2020年9月

内容紹介

地方分権改革に伴い成立した「条例による事務処理の特例」によって国と地方が「対等・協力」関係に変化しているにもかかわらず、市町村への権限移譲は地域や政策によって大きく異なっている。本書はデータ分析を通じて、知事の得票率や党派性、地方議会における与党勢力と会派構成、都道府県の財政状況が権限移譲の進展に影響を及ぼしていることを解明する。理論とデータで明らかになる地方自治体の姿と地方分権改革の行方。

PDF

多文化共生の
医療社会学中国帰国者の語りから考える
日本のマイノリティ・ヘルス

小笠原理恵 著

Minority
Health

No one will be left behind

誰ひとり取り残さない

医学の進歩や医学の発展は、いまでも多くの人びとの健康に大いなる貢献を与えてきた。しかし、「誰」の健康から人びとの健康を考えるだけでは、きっと誰かが取り残されてしまう。そこには、社会学の視点、すなわち医療の対象を人文社会学的に捉える医療社会学の視点が必要不可欠である。(後略)

多文化共生の医療社会学

中国帰国者の語りから考える日本のマイノリティ・ヘルス

小笠原理恵 著

【本体】同時1アクセス:17,490円 同時3アクセス:29,150円

ProductID:KP00051072 底本ISBN:9784872596298 底本刊行年月:2019年1月

内容紹介

外国人労働者受入れ拡大のなか、日本の保健医療は生活者たる彼らにいかに向きあい、彼らの健康を支えるのか。病院職員を対象とした独自の調査と、中国帰国者(帰国を果たした中国残留孤児とその家族)の日常診療の語りから、マイノリティ住民に対するこれまでの日本の医療のあり方を問う。医療者、医療通訳者、行政担当者、そして彼らの人権を守るべく支援してきた人びと、すべてに読んで欲しい「マイノリティ・ヘルス」必読書。

PDF

スポーツで蒔く
平和の種

紛争・難民・平和構築

岡田千あき 編著

Chika Okada

阪大リーブル073

スポーツで蒔く平和の種

紛争・難民・平和構築

岡田千あき 編著

【本体】同時1アクセス:5,940円 同時3アクセス:9,900円

ProductID:KP00047566 底本ISBN:9784872596410 底本刊行年月:2020年12月

内容紹介

コソボ、カンボジア、東ティモール、南スーダンなど、様々な国と地域で活動に携わってきた著者が、紛争、停戦、復興、開発へと移行する諸段階における「スポーツ」の意味や位置づけを探るとともに、紛争から開発の段階ごとにその期待された役割の違いを浮かび上がらせる。東京オリンピック開催を控えたわが国において、「スポーツ」への関心が高まる中、「スポーツ」と「社会貢献」「国際協力」「平和構築」を結びつけ、スポーツが多様な平和に貢献する可能性を有することを示す。

PDF

黄砂の
越境マネジメント

Global management of Asian dust

Yuhai Fuhan

黄土・植林・援助を問いなおす

阪大リーブル064

黄砂の越境マネジメント

黄土・植林・援助を問いなおす

深尾葉子 著

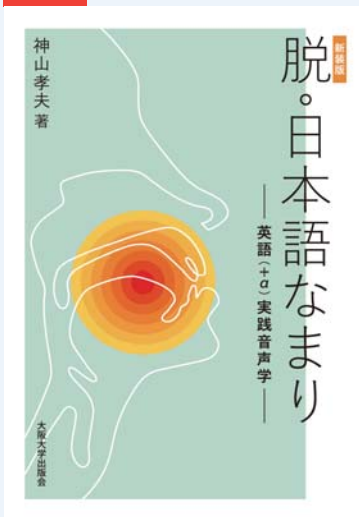
【本体】同時1アクセス:7,590円 同時3アクセス:12,650円

ProductID:KP00051539 底本ISBN:9784872594461 底本刊行年月:2018年9月

内容紹介

黄砂は砂漠から飛んでくるという思い込み、植林への思い込みの枠組みをはずす。人の動きと自然現象は予測不可能だが無秩序ではない。人の営みが作り出す景観と、その空間構造にある生活世界の理解なくしては成し得ない「境界を越える」黄土高原の緑化マネジメントを提唱する。

PDF



脱・日本語なまり 新装版

英語(+α)実践音声学

神山孝夫 著

【本体】同時1アクセス:7,260円 同時3アクセス:12,100円

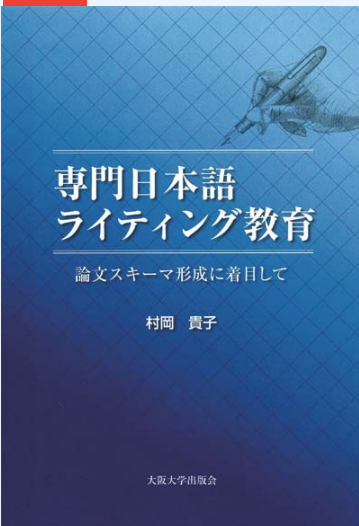
ProductID: KP00052257 底本ISBN: 9784872596946 底本刊行年月: 2019年9月

内容紹介

『あなたは、どの外国語も正しく発音できます』

この本の指示の通り、きちんと声を出して繰り返し発音し、のどに手を当て、鏡で口の動きを確認しながら読み進めると、これまでどのように発音してきたかを自分で発見して驚き、問題点がよくわかります。YouTubeでも取り上げられた話題書。

PDF



専門日本語ライティング教育

論文スキーマ形成に着目して

村岡貴子 著

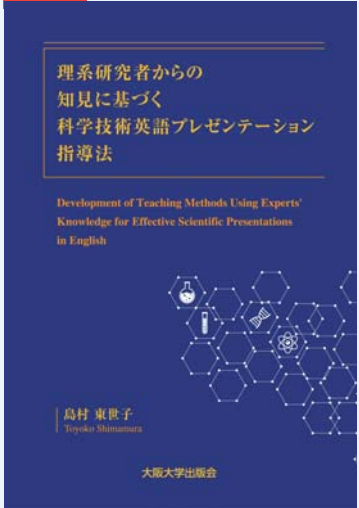
【本体】同時1アクセス:11,220円 同時3アクセス:18,700円

ProductID: KP00051528 底本ISBN: 9784872594867 底本刊行年月: 2014年9月

内容紹介

大学院レベルの外国人日本語学習者のライティング能力向上のため、論文とは、研究とは何かの概念知識の総体である「論文スキーマ」形成過程を、多数の文章データのほか、学習への意識変化を問うインタビュー、他者の文章を評価するテキスト分析タスクによる教育成果等の多くのデータから分析し、今後の教育実践への課題と展望を提示する。人気テキスト『論文作成のための文章力向上プログラム』の背景をなす学術書である。

PDF



理系研究者からの知見に基づく 科学技術英語プレゼンテーション指導法

Development of Teaching Methods Using Experts' Knowledge
for Effective Scientific Presentations in English

島村東世子 著

【本体】同時1アクセス:11,880円 同時3アクセス:19,800円

ProductID: KP00047570 底本ISBN: 9784872597141 底本刊行年月: 2021年2月

内容紹介

オーラルプレゼンテーションと呼ばれるスピーチ部分と、英語での質疑応答の指導法が体系的に示され、ノンネイティブスピーカーが、国際学会等、英語での発表における不利な立場を克服するための具体策がまとめられている。

本書に記載された科学技術英語プレゼンテーション指導法では、何をどのように指導するかが明らかにされ、かつ、研究に基づいた「英語プレゼンテーションの評価基準」が提示されている。指導において何を優先するのかがわかり、自信を持って教えられる「英語教員必携書」!



KinoDen
Kinokuniya Digital Library

KinoDenは、紀伊國屋書店がご提供する学術和書電子図書館サービスです。読みやすいビューア、未購入タイトルも含めた全文検索(一部除く)、試し読み・リクエスト機能など、長年の経験を活かし「本当に使われる電子図書館」をご提供致します。

PDF



阪大リーブル051

隕石でわかる宇宙惑星科学

松田准一 著

【本体】同時1アクセス:5,280円 同時3アクセス:8,800円

ProductID:KP00050146 底本ISBN:9784872594331 底本刊行年月:2015年12月

内容紹介

隕石の中にもダイヤモンドがある! 隕石からわかる太陽系ができる前の歴史とは? 隕石落下による生物の大量絶滅! 火星や月から来る隕石とは? 鉄隕石からわかる小惑星の冷え方、など。隕石はどこからやってきて、一体どんなものなのか、隕石が運ぶ宇宙のひみつ満載! 現役の東京藝大生になった 大阪大学(大学院理学研究科)名誉教授の著者が、著者自身の描くゆるかわいいイラストとともに解説。

PDF



阪大リーブル059

地震・火山や生物でわかる地球の科学

松田准一 著

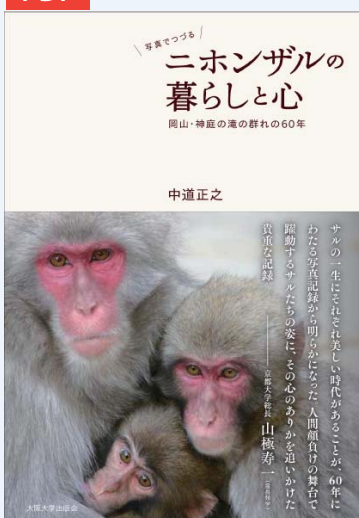
【本体】同時1アクセス:5,280円 同時3アクセス:8,800円

ProductID:KP00047564 底本ISBN:9784872594416 底本刊行年月:2017年2月

内容紹介

地球のことはどのように調べられ、どこまでわかっているの? 地球科学で大きな活躍をする「同位体科学」では世界各地の火山や温泉、海洋などから実験材料を集めて研究しています。そうして分かってきた地球の成り立ちを中心に、地球の内部構造、地震、火山や温泉の種類、生命の誕生、環境の変化など、いまやヘタウマとも評価されファンを集めるイラストを著者自身が描きながら研究者の冒険談を交えてたのしく教えます!

PDF



写真でつづるニホンザルの暮らしと心

岡山・神庭の滝の群れの60年

中道正之 著

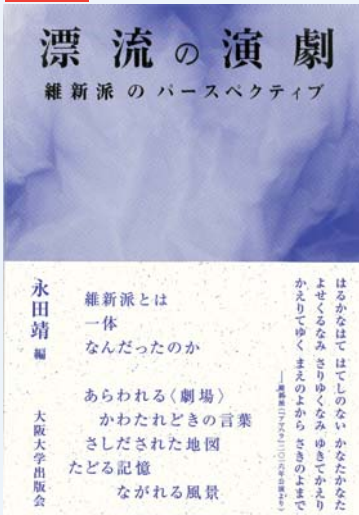
【本体】同時1アクセス:5,940円 同時3アクセス:9,900円

ProductID:KP00051063 底本ISBN:9784872596809 底本刊行年月:2019年3月

内容紹介

ニホンザルの様々なエピソードを、豊富な写真と簡明な文章によって活写する。サルを暮らしを満喫できるとともに、サルと人の近さも感じられる一冊であり、子どもから大人まで楽しめる。岡山・神庭の滝のニホンザル集団は半世紀以上、個体識別に基づいた行動研究が継続され、世界的にも大変貴重な群れである。本書ではこの群れに生きたサルたちの歴史を伝える。巻末には霊長類の特徴についての解説も付し、霊長類学、行動研究の入門書としても最適である。

PDF



漂流の演劇

維新派のパーспекティブ

永田靖編

【本体】同時1アクセス:9,240円 同時3アクセス:15,400円

ProductID:KP00051058 底本ISBN:9784872596939 底本刊行年月:2020年8月

内容紹介

大阪を拠点に活動してきた劇団「維新派」について、研究者や演劇人、建築家らによって多角的な視点から考察した書。演劇史、美術史(特に関西の前衛芸術)における維新派の立ち位置を分かりやすく概説するばかりではなく、維新派の文学的価値や音楽や言語・身体論、都市論からもその魅力に迫る。維新派の記憶と歴史を様々なかたちで後世に引き継ぐべく、維新派を読み解くひとつの鍵として提示し、理解を深める書を目指す。

PDF



プルースト 受容と創造

和田章男 著

【本体】同時1アクセス:19,800円 同時3アクセス:33,000円

ProductID:KP00051052 底本ISBN:9784872597172 底本刊行年月:2020年8月

内容紹介

文芸評論『サント＝ブーヴに反論する』から発展した『失われた時を求めて』には、ドレフュス事件や第一次世界大戦、レンブラントやフェルメール、ショパン、ワーグナー、ベートーベンなど、多くの実在する固有名が登場し、文学・芸術の百科全書の観を呈している。フィクションの姿をした文学・芸術論として独創性を確立するに至るまで、プルーストは過去や同時代の文学・芸術をどのように受容し、創造へと転換したのか。草稿、書簡、新聞や雑誌記事を含めた膨大な一次資料からプルーストの批評言説を相対的に検証し、改めて歴史の中に位置づける。

PDF



阪大リーブル71

小説家、織田作之助

斎藤理生 著

【本体】同時1アクセス:7,590円 同時3アクセス:12,650円

ProductID:KP00051067 底本ISBN:9784872596397 底本刊行年月:2020年1月

内容紹介

昭和初期に活躍し、オダサクと呼ばれ親しまれる織田作之助の、代表作から隠れた名作まで、さまざまな作品を取り上げ、丁寧に読み解く。作之助は無頼派として、流行作家として人気を博しながら、小説表現の可能性を追究しサンプリング、リミックス、オマージュを駆使した実験小説家でもあった。作家は「何を」「いかに」語ったのか。「『夫婦善哉』を書いた大阪の作家」という範疇にとどまらないオダサク作品の魅力を伝える。